

避難所における新型コロナウイルス感染症対策および避難時にご留意いただきたいこと

問総務課 ☎(57)4112

今後、災害時における指定避難所の開設には、新型コロナウイルス感染症対策にも万全を期すことが必要となります。

町では、「3密」とならないよう指定避難所以外の避難所開設につきましても検討していますが、「避難」とは、「難」を「避」けることであり、自宅での安全確保が可能な人は、避難せず自宅で過ごすことにより、感染のリスクを減らすことができるかもしれません。「自らの命は自らが守る」意識を持ち、災害時に取るべき行動をあらかじめ確認しましょう。

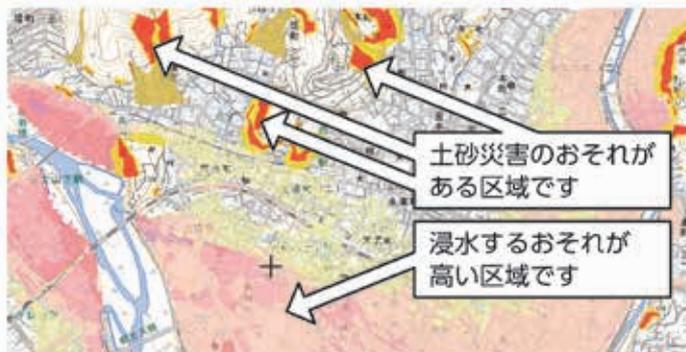
町民の皆様におかれましては、「避難行動判定フロー(右ページ)」を参考に少しでも感染のリスクを減らすためのご協力をお願いします。

◆避難について

学校の体育館や教室も開放しますが、避難所が過密状態になることを防ぐために、まず安全な親戚宅、友人宅等への早めの避難や、車中泊も有効です。

また、水害時、自宅が2階建て以上の住宅にお住いの町民の皆様におかれましては、洪水ハザードマップをご確認いただき、ご自身でご判断の上、**垂直避難**もご検討をお願いします。

ハザードマップの見方



※ハザードマップの着色や凡例は市町村によって異なる場合があります。

水害		土砂災害	
洪水浸水想定区域 (浸水深)		土砂災害警戒区域: 土砂災害のおそれがある区域	
5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)	3~4階	土砂災害特別警戒区域: 建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域	
3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)	2階		
0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)	1階		
0.5m未満 (1階床下浸水)	1階床下		

ハザードマップホームページ

検索



◆非常持ち出し袋の準備について

町の備蓄品には限りがあるため、避難される方は可能な限り、従来の非常持ち出し品に加え、マスク(手作りマスク)、体温計、ウェットティッシュ、石鹸、ゴミ袋、ビニール手袋、アルコール消毒液等の持参をお願いします。また、垂直避難や車中泊を検討される際は、食料についても1週間程度の備蓄を心がけてください。

◆避難所でのお願い

- ・発熱や咳などの症状がある場合は、すぐに避難所スタッフへ申し出てください。
- ・頻りに手洗いするとともに、咳エチケット等の基本的な感染対策を徹底してください。
- ・避難所では、十分な換気の実施、スペースの確保等を行うこととしておりますので、ご協力をお願いします。

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を
確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？ **必ず取組みましょう**

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるか
確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高
い区域を着色した地図です。着色されていないところ
でも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土
地や崖のそばなどにお住いの方は、町からの
避難情報を参考に必要に応じて避難してくださ
い。

はい

災害の危険があるので、原則として、
自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまう
おそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧
などの備えが十分にある場合は自宅に留まり
安全確保をすることも可能です。
※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマン
ション等の上層階に住んでいる場合は自宅に
留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間
がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚
や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出た
ら、**安全な親戚や知
人宅に避難しましよ
う**(日頃から相談し
ておきましょう)

いいえ

警戒レベル3が出た
ら、町が指定してい
る**指定避難所に避難
しましよ**

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚
や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出た
ら、**安全な親戚や知
人宅に避難しましよ
う**(日頃から相談し
ておきましょう)

いいえ

警戒レベル4が出た
ら、町が指定してい
る**指定避難所に避難
しましよ**

警戒レベル3…避難準備・高齢者等避難開始の発令
警戒レベル4…避難勧告や避難指示の発令

◆避難する際には要配慮者へのご協力を

高齢者や乳幼児、身体の不自由な方、外国人の方などは、情報把握や避難活動に時間がかかるため、早めに避難していただけるよう、助け合いにご協力ください。

◎高齢者・病気の方

複数の方で協力しましょう。

緊急の際は、ロープなどを使い背負って避難しましょう。



◎身体の不自由な方

車椅子の場合は必ず3人以上で協力し、段差を上がる時は前向きに、下がる時は後ろ向きで避難しましょう。



◎目の不自由な方

「お手伝いしましょうか」などと、まず声をかけましょう。

杖を持っていない側にまわり、肘のあたりを軽く持たせて半歩前をゆっくりと歩きましょう。



◎耳の不自由な方

話すときは近くで相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきりと動かしましょう。

紙に書いたり身振りなどで情報をわかりやすく伝えましょう。



◆野木町防災たよりにご登録を！

一人ひとりが「自らの身の安全は自ら守る」という防災の基本に基づきぜひご登録ください！！

野木町では、大雨や大雪等の気象警報・特別警報や、大型の地震の震度速報、ゲリラ攻撃情報等の国民保護関係情報など、緊急性のある防災に関わる情報を登録制メール「野木町防災たより」で配信しています。

簡単に登録ができますので、皆様のご登録をお願いします。

配信する情報の種類

緊急地震速報（震度4以上）、震度速報（震度4以上）、気象警報・特別警報（暴風雪、大雨、洪水、暴風、大雪）、竜巻注意報、国民保護関係（弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、大規模テロ情報）

※震度速報については、栃木県南部が対象になっていますので、野木町で震度4以上の地震でなくても配信される場合があります。

登録方法

携帯電話で登録…右のQRコードを読み込むか、「77700003@bousai-nogi.jp」に空メールを送信し、返信メールにより会員登録をしてください。



防災行政無線テレホンサービス（自動音声応答装置）0180(99)2121

上記の番号にお電話いただくと、防災行政無線の放送内容を音声メッセージで確認できます。

日頃からご自分の避難手段や経路を考えて頂くことが大切です。

「広報のぎ8月号」では、自分自身の防災行動計画である「マイ・タイムライン」についてお知らせいたします。